

あなたと
議会を
つなぐ情報誌



大 網 白 里

議 会 だ よ り

第192号

発 行 大 網 白 里 市 議 会
〒299-3292
大 網 白 里 市 大 網 115 番 地 2
電 話 0475 (70) 0390
発 行 人 大 網 白 里 市 議 会 議 長
小 倉 利 昭



本年も皆様にとって希望と喜びに満ちた
一年となりますようお祈り申し上げます

【白里海岸】

素晴らしい年になりますように

正副議長ごあいさつ



副議長 いしわた としお
石渡 登志男



議長 おぐら としお
小倉 利昭
(令和6年12月19日就任)

市民の皆様には、日頃から市議会に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様ご承知のこととは存じますが、本市は依然として厳しい財政状況にあります。市議会といたしましては、市民の皆様の安心・安全のため、また、本市のさらなる発展のため、市執行部と連携し、市政への諸課題に取り組んで参る所存です。また、引き続き「開かれた議会」となるよう努めて参りますので、皆様の御指導、御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

令和6年

第4回定例会が 開催されました

令和6年第4回定例会が11月29日から12月19日までの11日間の会期で開催されました。本定例会では、市長から提出のあった補正予算などの11議案と陳情4件について審査を行いました。議決結果は、各議案についてはいずれも原案のとおり可決、承認・同意とし、陳情2件を採択、2件を不採択としました。そのほかに市政に対する一般質問では、会派代表質問に4会派10人、個人質問に2人の議員が登壇し、市政のあり方について質問や提言を行いました。

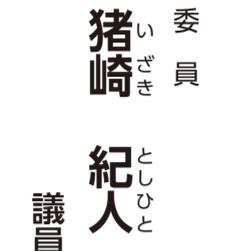
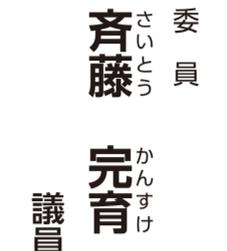
主な内容

- 【議会に関する人事が決定】 2
- 【常任委員会レポート】 委員会の審議内容を紹介 3
- 【市政に対する一般質問】 など
4会派10人 個人2人が登壇！ 4～7
- 採決結果一覧など 8

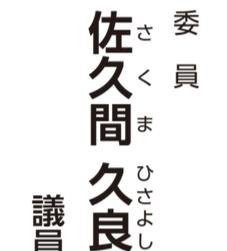
常任委員会委員等の議会に関する人事が決定しました！



総務常任委員会

| | | | | | |
|---|---|---|--|--|---|
|  北田 委員 きただ |  上代 委員 かじろ |  猪崎 委員 いざき |  斉藤 委員 さいとう |  黒須 副委員長 くろす |  土屋 委員長 つちや |
|  宏彦 議員 ひろひこ |  和利 議員 かずとし |  紀人 議員 としひと |  完育 議員 かんすけ |  俊隆 議員 としかか |  忠和 議員 ただかず |

文教福祉常任委員会

| | | | | | |
|---|---|--|--|--|---|
|  岡田 委員 おかだ |  宮間 委員 みやま |  佐久間 委員 さくま |  金森 委員 かなもり |  輪島 副委員長 わじま |  森 委員長 もり |
|  憲二 議員 けんじ |  文夫 議員 ふみお |  久良 議員 ひさよし |  浩二 議員 こうじ |  美津江 議員 みつえ |  建二 議員 けんじ |

産業建設常任委員会

| | | | | |
|---|--|--|--|---|
|  石渡 委員 いしわた |  小金井 委員 こがねい |  高野 委員 たかの |  引間 副委員長 ひきま |  田辺 委員長 たなべ |
|  登志男 議員 としお |  勉 議員 つとむ |  祐二 議員 ゆうじ |  真理子 議員 まりこ |  正弘 議員 まさひろ |

議会運営委員会

- 委員長 北田 宏彦 議員
- 副委員長 上代 和利 議員
- 委員 土屋 忠和 議員
- 委員 森 建二 議員
- 委員 小金井 勉 議員
- 委員 岡田 憲二 議員

山武郡市広域行政組合議会議員

- 小倉 利昭 議員
- 石渡登志男 議員

九十九里地域水道企業団理事

- 小倉 利昭 議員



会派の構成

| | | |
|-----------------|----------|----------|
| 自由民主の会 | 田辺 正弘 議員 | 北田 宏彦 議員 |
| 自 民 党 | 小金井 勉 議員 | 高野 祐二 議員 |
| 公 明 党 | 上代 和利 議員 | 森 建二 議員 |
| 政 真 会 | 斉藤 完育 議員 | 猪崎 紀人 議員 |
| どの会派にも所属していない議員 | 佐久間久良 議員 | 石渡登志男 議員 |
| | 宮間 文夫 議員 | 黒須 俊隆 議員 |
| | 岡田 憲二 議員 | |

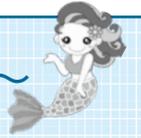
市政に対して同じ考えや意見を持っている議員が集まり、政治活動を行うことを目的とした団体を指します。当市議会では、2人以上の議員によって結成されたものを会派とし、その結成のため、議長に会派結成届を提出する必要があります。当市議会では、令和7年1月現在で4つの会派があり、その構成は左のとおりです。

議案や皆さんからの請願、陳情などをいくつかの分野に分けて、専門的に審査するために議会内に委員会を設置しますが、この委員会のうち、常設のものを「常任委員会」といいます。本会議で取り扱う問題が、複雑で多岐にわたることから、きめ細やかな審査を行うことが難しいので、常任委員会の中で詳しく審査しています。

用語解説
常任委員会とは？



常任委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～



総務常任委員会

総務常任委員会は12月11日に開催、議案3件と陳情1件の審査を実施し、議案全てを賛成総員で原案可決とし、陳情1件を賛成少数で不採択としました。

●議案第2号 令和6年度大網白里市一般会計補正予算(第4号) 結果：可決

概要 ふるさと応援寄附金の増加に伴う必要経費のほか、各事業の執行見込みに合わせ所要額を増額するもの (約76,534万円の増額)

Q&A **こんな質問がありました**

問 本庁舎改修工事について、特定の事業者が入れない形をとることが、制限を加えることが逆に行政側からの不当な行為と受け取れないか、その辺の確認を。 答 市発注の工事等については、資格要件を県内や郡内に制限することはできない問題にならないという認識、また、他市では4団体ほどが契約解除されている事業者を制限している事例もあり参考としている。

問 大網白里アリーナの空調設備更新について完了するの。 答 冷房は夏前に完了したが、クーリングタワーを更新する作業があり、この製作に10か月ほどかかる、空調は使えるが、工事の完了は秋頃になる見込み。

●議案第6号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 結果：可決

概要 人事院勧告等の趣旨に基づき、一般職の初任給や若年層に重点を置いた給料月額引上げ等を行うもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 初任給が2万3,000円ほど上がるということだが、本市だけでなく公務員志望がかなり低調と聞く。この改定で改善されるか。民間企業の来年度のペーシングなどの兼ね合いはどうか。

答 職員の採用に関する民間との比較について、給与面では一時的に追いついたのではないかと考えている。ただし、給与のペーシングは1、2年限定的に上がる形というより、将来に向け全体的に底上げをすることが国の考えと思われるため、来年度以降も引き続き注視し、職員採用等に対応してまいりたい。

●議案第9号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について 結果：可決

概要 千葉県市町村総合事務組合を組織する団体である「布施学校組合」の解散に係る所要の改正を行うもの

Q&A **質問はありませんでした**

●陳情第10号 赤字経営になると容易に予想できない道の駅を造る計画を、中止してもらうための陳情 結果：不採択

こんな意見がありました

・検討委員会が検討している結果を待つからで良いと思う。今の段階で検討委員会さえ中断しろというのは、どうなのかと考える。
・来年1月に案がまとまり、2月のパブリックコメントを経て3月に修正の上、検討委員会としての案が出来上がると聞いているので、それを持って話をした方が良い。
・第5回検討委員会でも経営方式まで議論されており、こういう話だけが進んでしまっていること自体に疑問を持つ中で、検討委員会の答申を待つてはいけないという感覚。

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は12月12日に開催し、付託された議案4件と陳情1件の審査を行いました。議案全てを賛成総員で原案可決とし、陳情1件を賛成少数で不採択としました。

●議案第3号 令和6年度大網白里市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 結果：可決

概要 人事院勧告等に基づく給与改定に伴い、給与の所要額を計上 (約165万円の増額)

Q&A **こんな質問がありました**

問 会計年度任用職員の数。 答 5名である。

●議案第4号 令和6年度大網白里市介護保険特別会計補正予算(第2号) 結果：可決

概要 人事院勧告等に基づく給与改定に伴い、給与の所要額を計上 (約427万円の増額)

Q&A **質問はありませんでした**

●議案第5号 令和6年度大網白里市病院事業会計補正予算(第1号) 結果：可決

概要 清掃業務に係る債務負担行為の設定

Q&A **こんな質問がありました**

問 清掃業務の業者は1者のみか。業務範囲は、また、機材は含むか。 答 1業者を選定。業務範囲は建物内部を対象とし1階から3階まですべての部署、エアコンの吹き出し口等の清掃は業務対象に入るか、医療機器等は専門的な技術が必要となり、保守契約の中で別に実施。

●議案第8号 指定管理者の指定について 結果：可決

概要 社会福祉法人大網白里市社会福祉協議会を指定管理者に指定するため議会の議決を求めるもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 直営で行う考えはなかったのか。 答 直営でもほぼ同等の金額が掛かるので、施設の利用権限を社会福祉協議会に与えた上で当該施設の有効利用をしてもらいたいという考え。
問 平成27年に公募した理由と応募者の想定はどのような事業者か。 答 選定委員会の協議の中で、他施設同様に公募が望ましいとの意見があり公募したが、応募者がなかった。当時、福祉作業所を運営していた経緯があり、障がい者に関連する事業を展開している事業者の応募が想定されたと思われる。

●陳情第17号 訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を早急に求める陳情 結果：不採択

こんな意見がありました

・訪問介護利用を続けたい人たちも介護施設等に入らざるを得なくなり、その地域に訪問介護施設、事業所がなくなってしまう。
・引き下げの影響等については国も現在調査をしているが、3年間はそのままの体制、形になると思う。

Q&A **質問はありませんでした**

委員 森 建二
副委員長 輪 島 美津江
委員 金 森 浩二
委員 佐久間 久良
委員 宮間 文夫
委員 岡田 憲二

議会運営委員会

議会運営委員会は12月11日に開催、陳情1件を審査し、これを採択としました。

●陳情第18号 市議会政治倫理検討会議の会議録を、ホームページ上で公開してもらうための陳情 結果：採択

こんな意見がありました

・会議の内容は当然残されている訳だから、ホームページに公開しない、あるいはしたくないというところは非常に不自然だと思ふ。
・大事な審議だからこそ、その結果をきちんと公開する、何もおかしなことはないと思う。
・内容が外に出て問題がある話をしていくわけでもなく公開してもらうことそのものは全く問題ないと思ふ。
・ホームページで読むことができるよう、広げていただいた方が良い。

委員 北田 宏彦
副委員長 上代 和利
委員 土屋 忠和
委員 森 建二
委員 小倉 昭二
委員 岡田 憲二

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は12月12日に開催し、議案2件と陳情1件の審査を実施し、議案全てを賛成総員で原案可決とし、陳情1件を賛成総員で採択

●大網白里市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について 結果：可決

概要 白里海岸市営駐車場使用料を改定しようとするもの

Q&A **こんな質問がありました**

問 他海水浴場では1日での料金徴収だったが、本市と同じ1回当たりだったか。 答 一宮町、九十九里町、山武市は当初は1回の入場ごととしていたようだが、条例改正等で1日当たりで改め、領収書の提示で再入場可能としているようである。

●陳情第10号 市道の認定について 結果：可決

概要 民間の宅地開発事業の完了に伴い市に帰属された新設道路を市道として認定するもの

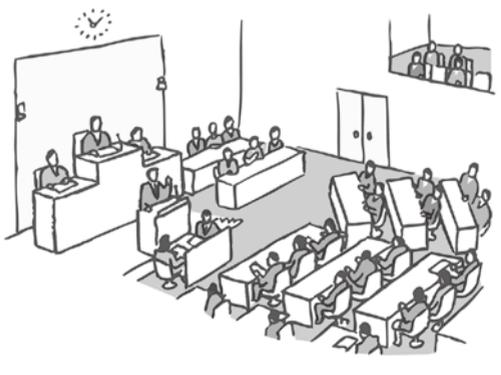
Q&A **質問はありませんでした**

●陳情第16号 お味噌作りの2か所の施設の圧力釜を3台ずつに戻すよう求める陳情 結果：採択

こんな意見がありました

・伝統的な食文化というのを考えれば、この陳情項目にしっかりと対応した方がよい。
・こういった活動に地域コミュニティ等が生まれつつある、あるいは、あるんだというふうに思っている、今後は、もっと逆に幅広い方々が参加できるように、そういうような形にしていったらいいと思う。

委員 小倉 利昭
副委員長 引間 真理子
委員 高野 祐二
委員 石渡 登志男
委員 田辺 正弘



会派代表質問

地域防犯・空き家対策・白里地域の振興・農業振興・情報発信について



土屋 忠和 議員

問 社会不安である、住宅などを狙う窃盗や強盗を未然に防ぐ為に市ではどのような対策を行ってありますか。また、住宅環境に対し、市を挙げて防犯を目的とした防犯まちづくり講座や防犯セミナーの開催計画はございますか。お答え下さい。

答 近年、特殊詐欺や電話de詐欺などの犯罪ニュースが頻りに伝えられており、県内、本市内においても同様な事件が発生しております。このような特殊詐欺や窃盗、強盗事件を未然に防ぐ為、市では市民の皆様に向けてホームページやSNS、防災行政無線、広報紙等で情報発信や注意喚起を行うと共に犯罪抑止に向けた防犯カメラの設置に取り組んでいるほか、日頃から防犯活動を行っている各地区の防犯組合、自主防犯団体とは情報の共有と見守りパトロール等に実施協力を頂き連携しながら防犯活動の強化を図っているところでございます。また、市では青色防犯パトロール講習会や出前講座を毎年実施しておりますが、ご質問のありました防犯を目的とした講座やセミナーにつきましては、防犯意識の向上や防犯対策に有効であると考えられますので、地域の実情を把握している警察署や関係機関と連携した上で、開催について検討して参りたいと考えております。

問 私は、令和5年12月第4回議会の中で、空家等対策計画の進捗についてを質問し、あれから1年が経過致しました。現在の空き家対策の進捗状況をご教示下さい。また、現在の進捗に伴い行政面での課題はありますか。もし、新しい課題があるのなら具体的に示して下さい。

答 本市の空き家対策を進める上で必要な大網白里市空家等対策計画につきましましては、本年4月に設置致しました大網白里市空家対策等協議会において審議して頂きながら、今年度末の策定を目指し、作業を進めているところでございます。そして、現在の進捗状況は、11月に開催された第3回の協議会において計画の素案がまとまりましたことから、12月1日から1月6日までの期間でパブリックコメントを実施しているところでございます。ここで寄せられたご意見を踏まえた上で、最終的に令和7年2月開催予定の第4回の協議会において、計画を完成させる予定でございます。よって、計画の策定後におきましては、協議会にて空家等対策計画の運用や国からの補助金の活用について、ご意見を頂きながら、空き家対策を進めていく予定です。また、空き家に関する行政課題と致しましては、空き家にさせない為の支援が対策計画として求められてくると考えられます。併せて協議会のご意見を頂きながら、空き家対策に取り組んで参ります。

関連質問



小倉 利昭 議員

問 地域計画の進捗状況はいかがか。各地区ごとに開催した座談会での地域ごとの課題や目標、担い手の位置づけなどを反映させた目標地図を含む地域計画案を作成しており、作成の済んだ各地区ごとに順次説明会を開催し、計画案の説明および協議を進めるところです。今後は、年度内の地域計画策定に向け、各地区ごとの説明会後、農業関係機関への意見聴取など引き続き進めてまいります。

問 スマート農業の多くが通信系の技術が活用されているが、本市における農業機械の自動運転の導入状況はどのようなか。併せて近隣自治体や千葉県内ではどのような状況か。

答 本市においては、導入事例について現在把握しておりませんが、今後トラクターなどの常用農業機械に設置する自動操舵装置の導入については予定されています。

また、東金市では、落花生の収穫適期判断にドローンセンサー、圃場の耕運に自動運転トラクターを導入。県内では、直進アシスト田植機や無人除草機の導入事例があると伺っております。

問 次に、小中川復旧工事の進捗状況はいかがか。

答 現在、原台橋から南飯塚橋までの洗堀箇所は合計10か所が確認されています。当区間においては、千葉県が工事を実施し、これまでに応急対応を含む7か所が完成しています。今年度は今関橋上流右岸の復旧工事を昨年度から継続していますが、その他の損傷箇所も状況に応じ、順次工事を進めると伺っており、市といたしましては、早期復旧に向けて引き続き千葉県に要望してまいります。

市長 観光協会をはじめとする関係機関、民間事業者、そして市民と連携を取りながら白里海岸のさらなる魅力の向上と海岸地域の活性化を図り、鋭意努力して参ります。

関連質問



金森 浩二 議員

問 市として情報発信にSNSを活用する上のメリットとデメリットをお答えください。

答 メリットとして、幅広い世代に最新の情報をいち早く発信できる有効な手法であると認識しております。デメリットとしては、フォロワー数が少ないと伝わる範囲が限定的になつてしまふと考えられます。また、拡散力が早い為、内容によっては慎重を期す必要があります。

問 SNSのフォロワー数の増加への取り組みをお答えください。

答 広報紙やホームページにSNSに関する記事の掲載、チラシの配布などを行っております。

問 SNSは発信頻度が高まる事がフォロワー数の増加に繋がります。今後の情報発信の活用方法についてお答えください。

答 現在活用している媒体を引き続き研究していくとともに、インスタグラムを新たに取り入れて、幅広い世代へ情報発信してまいります。

問 シビックプライドについて

答 市民に対し自分たちのまちを、さらに関心・興味を持って頂くためにどのような取り組みをしていくのか、お答えください。

答 各種イベントの開催や、児童や生徒に町探検など体験学習を実施しています。また、市内外に情報発信をする事が必要不可欠であるため、市広報紙やホームページをはじめ、SNSをもっと有効活用してまいります。

現在、市のSNSの発信は各課で行っているため、情報発信の窓口を一つにしてシティブロモーションのチームなどを作ってはいかがかと提案します。

個人質問

市の図書館や学校図書室を充実させ、豊かな読書体験の支援を！



黒須 俊隆 議員

問 文化庁が2023年度の国語に関する世論調査を発表しました。1か月に1冊も本を読まない人が6割を超え、読書離れが進んでいる報告がされました。若者が長文を読めなくなり、判断力の低下が懸念されるという分析もあります。

本市における読書や図書館などに関する調査はありますか。

答 一般市民を対象とした読書等に関する調査は行っておりませんが、10代の市図書室の利用状況や読書傾向を調査するため、2年ごとに市内3中学校の2年生を対象に読書アンケートを行っています。このほか、市図書室が主催する歴史講座やリサイクル市などのイベントを通じて、読書等に関する市民ニーズの把握にも努めています。

問 児童・生徒の図書資料貸し出し数の変化はありますか。

答 児童・生徒の読書量に関して調査を実施したことはありませんが、令和4年度において、小学4年生以上の全児童・生徒に読書への関心などについてのアンケートを実施しました。本アンケートでは、読書をする事が好きか、家でも読書をしているか、朝の読書の時間が好きかなどを質問しています。小・中学生とも8割程度が、読書をする事が好きと回答を得ていることから、着実に朝の読書の習慣が根づいてきているものと考えております。

問 朝の読書運動は読書習慣が深まることに役立っていますか。

答 電子メディアが浸透した現在の生活環境においては、朝の読書の時間は本に触れる貴重な時間と考えます。わずかな時間でも継続すること、それぞれが好きな本でよいこと、感

想などを求めていることから、児童・生徒にとっては気軽に取り組みることが読書の習慣につながっていると認識しています。

問 学校図書室の整備方針や蔵書整備計画は策定していますか。

答 学校図書室の整備方針並びに蔵書整備計画等は策定していません。学校図書室の蔵書については、各学校の図書担当教職員が主体となって児童・生徒の主体的・意欲的な学習活動、読書活動が充実するように、児童・生徒や教職員の要望を踏まえながら新規図書を選定、購入を進めているところです。

問 以前、市内小中学校PTAの図書部、読書部の研修で、児童文学評論家から、学校図書館の本は、直ちに9割廃棄してよいくらい古いものが多いのお話がありました。小学生が大好きな恐竜、今では羽が生えていたと言われていますが、恐竜の図鑑に羽が生えているのかわからないのか。冥王星が惑星なのか小惑星なのか。最古の人類はいつこの猿人なのか。最先端の科学は数年置きに変わっていきます。しかし教科書が変わるにはタイムラグがあり、遅れます。子どもたちには、最新の書籍を与えてあげたい。

5年ないし10年くらいの図書館整備方針や蔵書整備計画を策定して、図書館や蔵書をリニューアルしていく必要があると思えますが考えをお聞かせください。

答 子どもたちの知的好奇心を喚起する意味でも、本を読むこと、いろんな知識を得るということは大切なことだと思っております。議員提案につきましても検討していきたいと思っております。

会派代表質問

未来へつなぐ住みたい街づくりを目指して

公明党

上代 和利 議員



問 財政健全化に向けた緊急的な取り組みについての歳出面の成果について

答 歳出面の主な取り組みの成果は、「市税の徴収強化」として滞納整理の強化に加え、スマホ決済等の納付利便性の向上に取り組んだ結果、市税全体の収納率が、令和元年度の90.1%から毎年上昇し、令和5年度決算では92.5%まで改善しました。また「受益者負担の適正化」については、令和3年度に子ども医療費助成事業に係る負担金、令和4年度に下水道使用料を見直し、それぞれの経費に対する財政負担の適正化を図りました。また「企業誘致の推進」は、令和2年度に「コメリパワー大網白里店」の出店が実現し、固定資産税や法人住民税など、市税収入の増加が図られました。そして「私有財産の売り払い」は、令和2年度以降の未利用市有地の売却益が1億4千万円ほどとなり、「ふるさと納税PR強化」により、令和元年度は約2700万円だった寄附金の受け入れ額が、令和3年度で9億9300万円、令和4年度で5億9100万円、令和5年度では8億7200万円と、大幅な増収となりました。

問 財政健全化に向けた緊急的な取り組みについての歳出面の成果について

答 歳出面の主な取り組みの成果として「補助金等の見直し」は、各種団体の補助金について毎年度シリアルを実行しており、令和2年度以降、累計約6200万円の削減を図りました。また「扶助費の見直し」は、社会保障費全体が増加している中、サービスの受益者が一部に限定される市単独事業の見直しを図ることと

関連質問

引間真理子議員



問 自治会加入者の減少、過去5年の加入率について

答 令和2年4月時点で加入率は約68%、令和3年4月約66%、令和4年度は約65%、令和5年度は約64%、令和6年度は約63%、加入率が年々減少傾向となっております。

問 区・自治会への支援、自治会役員への支援について伺います。

答 円滑な運営を目的に事務費1世帯当たり年額700円支給、区長及び副区長個人に対し報償金を支給しており、区長が年額34,500円、副区長が31,500円で、20世帯未満の区は支給が無く、200世帯を超える区のみへの支給となります。

問 自治会活動の担い手について

加入世帯が減少する中で各自治体も工夫をしております。加入率の維持と高齢化に伴う活動の担い手不足について、市の見解を伺います。

答 転入、転居先の区・自治会への加入案内、ホームページや広報紙で活動内容の記事を掲載、地域情報サイトの運用と活用、安心して区・自治会の活動に取り組めるよう市が保険料を負担、けがや賠償に対し補償が適用される保険制度に加入した。

その他、地域活動のコミュニティづくりを支えていく自治会へ補助金等の支援を要望しました。

※住まいのエンディングノートについて、エンディングノートは記入することで、将来の我が家の生かし方、しまい方を考え、家財の整理、財産やご自分の将来を家族や大切な人に伝え、先延ばしにせず、あらかじめ行動するきっかけになります。

本市でも作成し、空き家対策、住宅の適正な管理の啓発に活用し、出前講座やセミナー等の開催をしていただきたいと思います。

関連質問

輪島美津江議員



問 がん対策について

日本人の死亡原因の第一位はがんです。その正しい知識を学ぶことは、自分や家族の命を守ることに繋がります。学校でのがん教育が進められていますが、本市においての実施状況を伺います。

答 本年度は、増穂中学校において2年生を対象に、健康増進課の保健師及び大網病院の看護師が講師となり、保健体育の授業の中でがん教育を実施しております。授業実施後の生徒へのアンケートでは、生活習慣や早期発見が大切であることが理解できたこと、更には、がん患者に対し共感的理解ができたとの記述が多く見られました。

問 国の、第四期がん対策推進基本計画におけるがん検診の受診率目標は60%と定めていますが、一般的には現在、40%程度とのことですが、本市の年代別がん検診受診率と、検診によって早期発見できた症例を教えてください。

答 受診率については、国が示しているものは、市の検診だけでなく、人間ドックや職場の検診なども含んでいるため、市では、その実態がつかめないことから、年代別の人口を母数として集計をしています。検診の種類ごとに、20代は子宮がん検診で1.6%、30代が子宮がん、乳がん検診で7.7%、40代以上は子宮がん、乳がん、大腸がん、肺がん、胃がん検診で40代が14.1%、50代が14%、60代が14.9%、70代が26.3%、80代以上が16.7%となっております。自己検診で分からなかった初期の乳がんがマンモグラフィ検査で見え、早期治療ができた方などがいらっしゃいました。

個人質問

道の駅は必要ない、必要なのは買い物ができる場所と公共交通だ

日本共産党

佐久間 久良 議員



問 道の駅について伺います。本来整備しなければならぬものが、後回しになっていくのではないかと考えています。今の状況で道の駅は必要ないと考えています。この間の事務報告で、経常収支比率は99.8%、全く自由に使えるお金がないという報告をしている。

このような経済状況の下で、ガイアの夜明けというテレビ番組では、全国の道の駅は実に3割以上が赤字で苦しんでいるといます。経済の面で大変な道の駅を今つくる必要が本当にあるのか。実際アンケートを取られたということでした。この中をよく精査すると、反対というか、今は必要ないという意見がかなりの数あるわけです。このアンケートと対象年齢を見ると、半分以上が10代。この年代は反対意見とか否定的な意見を述べるのが中学生や高校生なわけですから、正確にものを捉えることができないと私は考えます。

私は道の駅よりも道路や水路など生活に欠かせないインフラ整備を進めるべきだと考えております。市長のお考えをお聞かせください。

市長 市といたしましては、必ずしも道の駅の整備のみを優先的に考えて市政運営を行っているわけではありませぬ。その時々々の状況を見極め、本市や市民にとっての必要な事業を柔軟に判断して進めてきたところであり、今後も引き続き市民生活の着実な向上に向けて鋭意取り組んでまいりたいと考えております。

止まることもあり得るということを確認いたしました。

白里地域でいま一番必要なのは、買い物ができる場所です。そして何よりも乗合タクシーなどの地域公共

交通の充実です。本当にそのことも含めて、ご検討いただくことのほうが私は市民のためになるし、重要な施策だということを申し上げたいと思います。

問 所得が300万円以下4人家族というモデルケースをつくりました。佐久間の責任で近隣市町の国保税を算出した。大網白里市はモデルケースの場合で年間負担率が52万6千円。茂原市は48万2千8百円、山武市は46万4千9百円、九十九町は今年度に税率上げたようですが、それで計算しても45万5千3百円、大網白里市の52万に比べてかなり低いと思えます。市民の負担を軽減するため、やはり何らかの手だてを取るべきだと私は考えるんですが、お答えいただけますか。

答 市が独自で軽減策を実施することとは、その減額となる保険税収入に對して、軽減の対象とならない他の被保険者の保険税から補てんすることになり、他の被保険者の新たな負担につながるからと考えてはおりませぬ。また公費負担による保険税の引下げにつきましては、保険給付と保険税負担の関係性が不明瞭となり、被保険者以外の市民に負担を求めることになることから、考えてはおりませぬ。

この後述べることを察していただき、法定外繰入れを求めてくださると理解してのご答弁になったらどうかと理解するんですが、前向きなご答弁がいただけないということでした。今後も含めて、この問題については改めて進めていきたいと思えます。

この後述べることを察していただき、法定外繰入れを求めてくださると理解してのご答弁になったらどうかと理解するんですが、前向きなご答弁がいただけないということでした。今後も含めて、この問題については改めて進めていきたいと思えます。

会派代表質問

大網白里市のマネジメントを問う 組織の活性化や病院会計について

政 真 会

森 建二 議員



問 組織の発展にはマネジメントが重要。私も25年間、企業人として経験した。大網白里市には、闘える組織になって欲しい。まずは職員人材の多様性、外部からの登用について。

答 千葉県庁の退職予定者を対象に求人情報を提供しています。この他来年度は自衛官からの人材を防災担当の任期付職員として採用予定です。

ある自治体では、優秀な若手を引く張るために首長が直接大臣や事務次官、官房長官ぐらゐの所まで通って人材を引っ張り、その人材が刺激になって役所の職員も一気に能力が上がって混成部隊で目的を達成した、なんて例もあるそうです。引き続き前向きに検討ください。

問 次に職員の研修。民間のリーディングカンパニーは研修に多大な費用をかけています。自治体は残念ながら、この点については禁欲的。現在、市ではどのような職員向け研修を行っているか。受講状況は。

答 一定年数を経過した職員を対象とした階層別研修の他、分野に特化した個別研修等を受講させています。集合研修の他、Eラーニングやオンライン研修があります。受講状況は、431名のうち、令和5年度に研修を一度も受けなかった者は29名。休職者や、動画視聴の環境が整わなかった事が主な理由で、それを除けば全ての職員が研修を受講しています。

更に注力下さい。また大網白里市はそのためのWi-Fi環境が整っていません。災害時の事も考え検討下さい。

問 次に、自治体DX、窓口業務のデジタル化について。

答 電子申請サービス・LOGOフォームを活用すると共に、証明書類のコンビニ発行を今月2日から開始しました。今後は本市DX推進本部を設置し、情報の共有、施策の推進に取り組みます。

問 公営企業会計マネジメント

問 大網病院。令和5年度の病院会計では一般会計からの繰入れが4億9千万円。経営強化の取組について。

答 新型コロナの発生以降、外来・入院患者数の減少、とりわけ病床利用率が低水準で推移し、一般会計を圧迫しています。令和5年度に病院経営強化プランを策定し、新たな施設基準の取得や人間ドック受入れ枠の拡充などに取り組んでまいりましたが、抜本的には、安定的な医師の確保が課題と考えます。

問 残念ながら、病院の経営は火の車。事務方の皆さんの努力は評価しますが、この10年間、医業収入は、午後診療を導入してもほぼ横ばい、逆に人件費は約1.3倍になり、市の財政を圧迫しています。ちなみに「総合診療科」を10月末から作つたそうですが、どのような効果を見込んでいるのでしょうか。

答 現時点では予測するのが困難というのが現状です。今後の患者さんの推移を見守りたいと考えます。

問 予測困難と。これ民間企業だったら鼻で笑われますよ。民間でこの経営状態なら10年続けられない。考えたいのは外部人材の登用・経営強化。令和6年度、総務省では、地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業を推進している。アドバイザー派遣によって公営企業など経営改革を行う。優秀な人材を送り込むから経営改善をしてくださいね、という事。活用してみては。

答 同事業を活用した経営アドバイザーの派遣を検討して参ります。

ザーの派遣を検討して参ります。

〇施設管理マネジメント

問 大網白里市の各施設の管理業務はどこが担当の課になるのか。

答 行政財産は各課で担っており、例えば小中学校は管理課、アリーナや公民館は生涯学習課、市役所本庁舎や保健文化センターなど複数の部署にまたがる場合は代表する部署が所管課として管理しています。

数年前に福祉会館のエアコンを総入れ替えして約2千万円、また先日はアリーナのエアコンを入れ替えて約3千万円掛かったと聞きます。

定期的、経常的なメンテナンスをしていけば総入れ替えを防げたのではないかと。問題の度に対処しているだけではお金も掛かるし業務も止まる。国のお金も取れない。他市は施設管理や営繕課などの課が計画的に管理している。我が市でも施設管理課的なものを作るべきと提言します。

※その他、〇子育て支援について(母子保健DX/保育DX/こどもDX推進協会との連携)、〇福祉政策(終活支援)、〇財政健全化に向けた取り組みの見直しについて問い質しました。

実施しております。

包括連携協定締結の企業は大企業ばかりですが、スピード感がある専門性の高い中小企業との包括連携協定も効果的だと思えます。

問 GX(グリーン・トランスフォーメーション)の推進について本市の取組と進捗をお答えください。

答 職員の意識啓発に努めた上で、各公共施設のLED照明への切替えなど計画的に取り組んでいます。

問 農水省が提唱する「みどりの食料システム戦略」に関する取組や進捗状況をお答えください。

答 「みどりの食料システム戦略」に係る省エネ機器や施設等の国や県の支援や、みどり認定の制度など情報発信、周知を行っています。

問 本市におけるソーラーシェアリングの導入実績をお答えください。

答 現在17件、面積として約2万8千㎡の農地で実施されています。

〇福祉政策について

問 新型コロナウイルス接種について、新型コロナウイルスに罹患して死亡した方はどれくらいいますか。

答 千葉県全体の累計死亡者数は3944名であり、累計感染者数の0.27パーセントです。

問 本市における接種後、医療機関からの副反応疑いの報告件数と、健康被害救済制度の申請数及び認定者数をお答えください。

答 本市における副反応報告は11件で、そのうち健康被害救済制度の申請は7件、うち認定は5件です。

この数字はホームページ等で公表し、接種に迷われる方に情報提供してほしいと思います。

問 次世代型メッセンジャーRNAワクチンと言われるレプリコンワクチンの本市での接種はありますか。

答 市内の協力医療機関及び、10月に接種した1300人の予診票も確認しましたが、レプリコンワクチンの接種はありませんでした。

関連質問 猪崎 紀人 議員



〇大網白里市マネジメントについて

問 本市が包括連携協定を結んでいる企業との事業実績をお答えください。

答 本市ではこれまでに、日本郵便、大塚製薬、コカ・コーラボトラーズジャパン、明治安田生命保険、三井住友海上火災、あいおいニッセイ同和損害保険の計6社と協定を締結しており、道路の損傷や不法投棄の情報提供、高齢者の見守り活動、新型コロナウイルスワクチン接種会場への飲料水の提供、小中池公園への大型複合遊具の設置、SDGs研修の開催など

| 令和7年 市議会第1回定例会会期日程(案) | | |
|-----------------------|----------------|------------------------------------|
| 開催日 | 開始時間 | 摘要 |
| 2/20(木) | 10:00 | 第1回定例会 開会 ・行政事務方針、議案上程ほか |
| 2/26(水) | 10:00 | 一般質問 |
| 2/27(木) | 10:00 | 一般質問 |
| 2/28(金) | 10:00 | 一般質問 |
| 3/4(火) | 10:00 13:00 | 議案質疑・委員会付託 政治倫理検討会議 総務常任委員会 |
| 3/5(水) | 9:00 | 文教福祉常任委員会 |
| 3/6(木) | 9:00 | 産業建設常任委員会 |
| 3/7(金) | 9:00 | 予算特別委員会 |
| 3/10(月) | 9:00 | 予算特別委員会 |
| 3/11(火) | 9:00 | 予算特別委員会 |
| 3/19(水) | 10:00 | 第1回定例会 閉会 ・委員会審査報告、採決ほか |

※上記はあくまでも予定であり、変更となることもあります。

YouTubeで 議会中継を配信

本市議会では、開かれた議会の取り組みの一つとして、YouTubeを利用した本会議の中継を行っています。

会議の様子は、YouTubeにアクセスしていただくだけで、パソコンやスマートフォン等で簡単にご覧いただけます。

また、本会議当日の生配信のほか、過去の定例会の様子もアーカイブしていますので、ぜひご覧下さい。

なお、お手持ちのスマートフォン等で、パケット通信により視聴される場合には、パケット通信料金の定額サービスにご加入されていないと、思わぬ高額請求となる可能性がありますので、特にご注意ください。

ようこそ 大網白里市議会へ

11月6日、本市の姉妹都市である群馬県中之条町の議会改革推進特別委員会の方々が行政視察のため来庁されました。

小金井議長の歓迎あいさつの中に、本市における議会中継や議会改革全般についての説明を行い、また、議会における成果や現状と課題など活発な意見交換をいたしました。



中之条町議会議会改革推進特別委員会の皆さん

会派代表質問

「本市の治水・浸水対策」について

自由民主党の会

北田 宏彦 議員



問 大網駅周辺の浸水対策について

金谷川、小中川河川改修工事の進捗と今後の進め方について伺いたい。

永田駅周辺の浸水対策について

赤目川河川改修工事の進捗状況と今後の進め方について伺いたい。

答 金谷川は、東金線までの整備要件が整い、護岸工事を実施している。

小中川は、県道千葉大網線方面に向け護岸工事を早急に進めていく。

赤目川は、浸水被害が頻発する沿線地域の治水安全度を高めるため計画的に事業を進めていく。

一刻も早い各河川改修の竣工を期待する。

問 小中川堤防の洗掘箇所の修復工事、堤防（長国地先）の嵩上げ工事、大網駅周辺の排水路掘削工事の進捗状況について伺いたい。

答 今関橋上流右岸及び北吉田豊福橋上流右岸の復旧工事、富田橋下流右岸の復旧工事が実施された。

長国地先、嵩上げ工事に向け準備を進めている。

排水路掘削及び浚渫は、完了した。千葉県に早期の復旧を強く求めて頂きたい。

問 千葉市側からの雨水流入について、どの程度把握しているのか。

また、雨水の流入抑制について協議しているか伺いたい。

答 南白亀川水系流域図により把握している。

外房線法面の雨水対応については、JR及び千葉市と協議を行っている。

河川改修だけでなく調整池など総合的な治水対策を検討頂きたい。

問 先の定例会で「政党機関紙の勧誘行為の実態調査を求める陳情」が採択され、執行部が実態調査した結果を先日、報告頂いたが、改めて勧誘状況などについて伺いたい。

答 「職場において市議会議員による政党機関紙の購読勧誘を受けたことがある」と回答した25名のうち15名から、「政党機関紙の購読勧誘について、心理的圧力を感じた」との回答があった。

問 執行部はいつ頃から、このことを把握していたのか。

答 過去から実態は把握していたが、勧誘に伴う職員への心理的負担等の状況は、調査により把握した。

労務管理者、庁舎管理者は適正に職務を遂行しているのか疑問だ。

議員の優位な立場で職員に面談で勧誘することは、やめさせるべき。

心理的強制に該当し、パワハラと受け取られても仕方のないこと。

問 執行部は、労務管理上どのような対応を講じているのか伺いたい。

答 調査結果を踏まえた市議会として対応を検討いただくよう、市長から市議会議長に申入れを行った。

勧誘行為等をこれまで容認していたが、今後は適切に対応していく。

不当な勧誘により購読契約している職員が自由意思を持って購読契約を解除できるよう、はじめをつけてほしい。

労務管理、庁舎管理を適正に行い、職員が気持ちよく働ける労働環境づくりに努めて頂きたい。

問 指定管理者を選定する際、より効果的に施設の目的が達成できるように、民間事業者が有するノウハウを生かした提案を行い、選定委員会により審査、選定されている。

定例会議で確認している。

問 導入施設への指導監督はどのように行っているか伺いたい。

答 必要に応じ改善指示や指導等をして、今後も活発な意見交換を行い市民サービス向上に繋げたい。

問 地域計画策定の進捗状況について伺いたい。

答 年度内の地域計画策定に向け、地区ごとの説明会の後、農業委員会や農業関係機関への意見聴取など、手続を進めていく。

問 地域計画に位置づける農地は、どのような基準か伺いたい。

答 農業振興地域内の農用地を前提とし、市総合計画における土地利用の基本方針や、他計画との整合性を考慮し関係機関と調整を図る。

都市計画法の地区計画などで定められた区域、今後、宅地利用が見込まれる区域などは地域計画から除外しておくべき。

優良農地として守るべき区域、外すべき区域、地域の実情に即した区分を求める。

そのほか○リサイクルの推進とごみの減量化について

○大網白里アリーナの駐車場整備について質問しました。

問 ごみ処理に必要となる経費については、清掃組合で計画が進んでいる環境クリーンセンターの新施設建設や、ごみの収集コストの増加などに伴って、市にとって大きな負担となっていることは間違いありません。

また、これらの経費は、現在の社会情勢に鑑みても、物価高や人件費の高騰に伴って、今後ますます増加していくものと懸念されるところです。

執行部におかれては、経費削減に努められているものとは推察いたしますが、ごみ処理経費削減は、市の努力だけでは実現されません。我々市民を含めた全体でのリサイクルの推進と、ごみの減量化が必要です。

また、市民一人ひとりの、ごみ減量化の取り組みは、ごみ処理経費の削減だけではなく、ごみ処理に係るエネルギーが減ることによって地球温暖化の防止にも寄与する大変重要な課題であります。そこで伺います。コンポストに対する補助金と対象となる処理機の種類を教えてください。

答 補助金につきましては、購入費の三分の一とし、一基あたりの補助金の上限額は本年六月から二万円を四万円に引き上げ交付しております。対象としている処理機の種類は、土中の微生物などを用いた自然式のコンポスト容器と、EM菌を用いた発酵肥料化容器、機械処理機の三種となります。また、剪定枝破砕機も対象としております。また、処理機等を活用することにより、清掃組合への搬入重量で按分される負担金が減額されることとなります。

問 大網白里アリーナの駐車場整備について、災害などの有事においては、避難場所として指定され、重要な拠点となっています。また、先日の産業文化祭等のイベントにおいても、来場者（市民）に対して不便を強いたことと思えます。

答 大網白里アリーナ敷地内の駐車場だけでは足りない場合には、市営野球場等の近隣施設の駐車場を主催者側で確保していただくよう事前に協議するなど、近隣の駐車場も含めると充足しているものと考えております。大網白里アリーナ駐車場の拡張につきましては、様々な場面において有効であると思われませんが、拡張可能な候補用地としては、大網白里アリーナ東側及び北側の農地が想定されますが、当該農地は「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、農用地であり、優良農地となりますことから、駐車場の拡張については困難であると考えております。

問 関係質問

田辺 正弘 議員



問 関係質問

田辺 正弘 議員

行政視察レポート

各委員会が所掌する事務事業に係る調査・研究のため、総務常任委員会、文教福祉常任委員会及び産業建設常任委員会による市議会三常任委員会合同行政視察を行いました。

10/16 佐賀県武雄市 ○武雄市図書館の取り組みについて

武雄市図書館・歴史資料館は、市民の誰もが利用しやすく、利用したくなる”市民の生活をより豊かにする図書館”を作る構想である「新・図書館構想」のもと、指定管理者が運営する初めての図書館として平成25年4月1日にリニューアルオープンした。

指定管理者の持つコンセプトやノウハウを生かしたこれまでにない図書館を実現したものとなっている。

館内には、書籍販売や音楽・映像レンタルを行う新しいスタイルの実現のため、カフェが来店されている。



そのため、空家等が放置され管理不全な状態となることを防止し、良好な生活環境の確保及び市民生活の安全を図ることを目的として、平成24年4月に「糸島市空き家等の適正管理に関する条例」を施行し、その後、平成27年5月の「空家等対策の推進に関する特別措置法」の施行を受け、平成28年に「糸島市空家等対策計画」を策定し、令和4年に改訂を行った。

計画では、空家等の調査による実態の把握、空家等の適切な管理の促進、空家等及び跡地の活用の促進を具体的な取り組みとしている。

10/17 福岡県糟屋郡粕屋町 ○住民窓口におけるDXの取り組みについて

粕屋町ではAIやIoTといったデジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、事業効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上につなげるための事業を推進・成功させることによりスマートシティの実現を目的としている。

主な取り組みとして、チャットボットを搭載した多言語インフォメーション端末による施設案内、電子入札・契約システムの導入、コンビニ交付対応行政キオスク端末の導入、公共施設予約システムのサービス拡充、テレワークシステム導入（BCP対策）、スマホ相談窓口の開設、キャッシュレス・ペーパーレス化推進、電子納税システムの税目拡大などを実施している。



10/17 福岡県糸島市 ○空家対策について

人口・世帯数の減少と既存住宅・建築物の老朽化に伴い、使用されていない住宅・建築物が年々増加し、平成30年住宅・土地統計調査において糸島市では4,370軒の空家が確認され、今後も増加することが想定されていた。



令和6年市議会第4回定例会 採決結果一覧

出席議員の総員が賛成した議案等

| 議案等番号 | 件 名 | 結果 |
|--------|---|----|
| 議案第1号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度大網白里市一般会計補正予算（専決第1号）） | 承 |
| 議案第2号 | 令和6年度大網白里市一般会計補正予算（第4号） | 可 |
| 議案第3号 | 令和6年度大網白里市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） | 可 |
| 議案第4号 | 令和6年度大網白里市介護保険特別会計補正予算（第2号） | 可 |
| 議案第5号 | 令和6年度大網白里市病院事業会計補正予算（第1号） | 可 |
| 議案第6号 | 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について | 可 |
| 議案第8号 | 指定管理者の指定について | 可 |
| 議案第9号 | 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合同約の一部を改正する規約の制定に関する協議について | 可 |
| 議案第10号 | 市道の認定について | 可 |
| 議案第11号 | 大網白里市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | 同 |
| 陳情第16号 | お味噌作りの2か所の施設の圧力釜を3台ずつに戻すよう求める陳情 | 採 |
| 陳情第18号 | 市議会政治倫理検討会議の会議録を、ホームページ上で公開してもらうための陳情 | 採 |

賛否が分かれた議案等

※結果欄の意味は次のとおりです。「○」＝賛成 「×」＝反対 「欠」＝欠席
「可」＝可決 「同」＝同意 「否」＝否決 「採」＝採択 「不」＝不採択
「棄」＝棄権 「承」＝承認 「認」＝認定 「適」＝適任と認める
※小金井 勉議員は議長であり、採決に加わりません。

| 議案等番号 | 件 名 | 結 果 | 齊藤 完育 | 金森 浩二 | 高野 祐二 | 輪島美津江 | 猪崎 紀人 | 土屋 忠和 | 引間真理子 | 上代 和利 | 森 建二 | 小倉 利昭 | 小金井 勉 | 佐久間久良 | 北田 宏彦 | 石渡登志男 | 田辺 正弘 | 宮間 文夫 | 黒須 俊隆 | 岡田 憲二 | 賛 成 |
|--------|--|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 議案第7号 | 大網白里市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について | 可 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | 14 |
| 陳情第17号 | 訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を早急に求める陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | ○ | × | × | ○ | × | 3 |
| 陳情第19号 | 赤字経営になると容易に予想できる道の駅を造る計画を、中止してもらうための陳情 | 不 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | ○ | × | 2 |

市議会HPのご案内

本市議会では、開かれた議会の取り組みとして、会議録、行政視察報告書、政務活動費の報告などをHPにて公開しております。

大網白里市HP内の市議会のページをご覧ください。また、QRコードからもアクセスできます。



※ 令和7年第1回定例会で審査される請願・陳情は、2月12日(水)午後5時まで受け付けます。

請願・陳情は、議会事務局において随時受付しています。議会に提出された請願・陳情は、その内容を所管する常任委員会等での審査を経て、本会議で採択の可否を決定します。

なお、本会議での採決の結果は、提出者にお知らせします。また、採択となった請願や陳情については、市長など関係機関に送付しています。

請願・陳情の受付



(新たに議会だより編集委員に就任された佐久間委員)

本号から佐久間久良委員が、高野祐二委員と交替し、新たに議会だより編集委員に就任されました。

議会だより編集委員の就任



- 令和6年 11月
- 6日 中之条町議会議会改革推進特別委員会視察受け入れ
 - 22日 議会運営委員会・全員協議会
 - 29日 市議会第4回定例会 開会
- 12月
- 4日 一般質問 3会場8人
 - 5日 一般質問 1会場2人
 - 11日 議案質疑・委員会付託 個人2人
 - 11日 議会運営委員会
 - 政治倫理検討会議
 - 総務常任委員会
 - 12日 文教福祉常任委員会
 - 産業建設常任委員会
 - 19日 議会運営委員会・全員協議会
 - 市議会第4回定例会 閉会
- 令和7年 1月
- 9日 議会だより編集委員会
 - 23日 千葉県南市議会議長会 議員研修会
 - 29日・30日 千葉県南市議会議長会 正副議長研修会

議会日誌

編集後記

昨年は11月を過ぎても暑い日が続き、秋を楽しみむ間もなく、突然真冬が到来しました。これも地球温暖化による異常気象の表れだと思います。

この地球温暖化を止めるためには、私たち一人一人の環境保全に対する自覚ある行動が大切だと強く感じております。

さて、今回も市議会だよりを最後までご覧いただき、ありがとうございます。市政運営は市民の皆さまのご理解とご協力があつて成り立ちます。そのためにも議会において何が話され、何が採択されたのか、市民の皆さまにわかりやすくお伝えすることこそが議会だよりの使命だと考えております。

今後も、よりわかりやすく、身近に感じられる紙面づくりを心掛けてまいりますので、引き続きよろしくお願ひ致します。

猪崎紀人

市議会は、1年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。議会だよりでは、各定例会の審議内容や一般質問の内容等をお知らせしていますが、紙面の都合上、すべてを掲載することができません。本会議の内容を詳しくご覧になりたい方は、市役所本庁舎1階情報コーナーまたは図書室(保健文化センター2階 中部コミュニティセンター)、白里公民館で会議録をご確認ください。

議会だより編集委員会

- 委員長 田辺 正弘
- 副委員長 金森 浩二
- 委員 輪島美津江
- 委員 猪崎 紀人
- 委員 佐久間久良
- 議会事務局 Tel (70) 0390